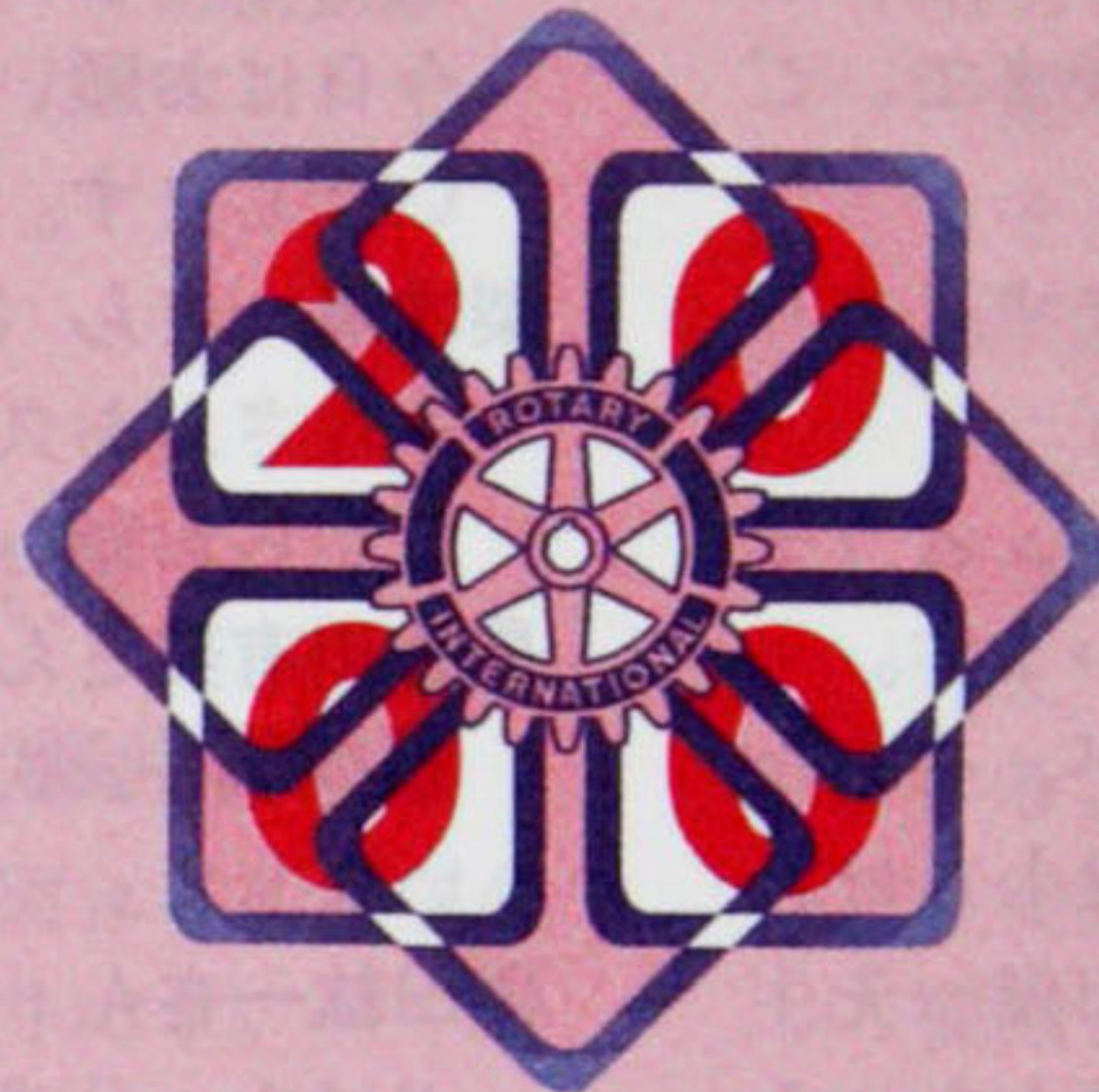


ROTARY 2000:
ACT WITH
CONSISTENCY
CREDIBILITY
CONTINUITY



ロータリー2000:
活動は—堅実、
信望、持続

1999～2000年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー——高木 貞一郎
会長——長谷川 有美
会長エレクト——斎藤 弘文
副会長——五十嵐 昭一
幹事——藤田 紘一
副幹事——丸山 行彦
S A A——五十嵐 寿一
副 S A A——荻根沢 隆雄

例会日——毎週水曜日 12:30～
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事務局——三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	74名中 61名
先々週出席率	89.19%

ビジター

三条北より
佐藤義英さん、梨本清一さん

ゲスト

(協)三条工業会
専務理事 藤井喜機殿



先週のメイクアップ

8/2 東京麴町へ
林 光輝さん
8/5 加茂へ
福井良英さん、山田富義さん
8/7 会員増強委員会へ(高崎)
杉野奎司さん
8/8 ロータリー財団委員会へ(高崎)
石橋育於さん
8/9 東京麴町へ
林 光輝さん
8/9 三条南へ
外山一郎さん、松谷昊吉さん、福井良英さん、
斎藤 隆さん、石橋育於さん、渡辺喜彦さん
五十嵐晋三さん、
8/10 三条北へ
橋 直樹さん

会長挨拶

長谷川有美会長

ご挨拶をさせていただきます。

今日は、三条工業会から藤井喜機様、三条北ロータリークラブの佐藤義英さん、梨本清一さん、ようこそお越し下さいました。どうぞ最後まで、ごゆるりとお過ごし下さい。

藤井様には、後ほど卓話を頂戴致します。有り難うございます。

暑さも、あと2週間位かと思いますが、どうぞ体に気を付けて頑張ってくださいと思います。

今月は、会員増強と拡大の月間ですが、そんな中で寂しいニュースを皆さんにお知らせしなければなりません。前年度の6月末日で池田俊一先生と大谷幸平さんが退会される事になりました。それぞれご事情を一番親しい会員の方々からお聞き致しましたのですが、そのご報告を頂きますと、伴やむを得ない事情と言うことで、理事会で承認させて頂きました。

じつは、高橋一夫さんが三条市長になられて名誉会員になり、そこでまた高波さんが退会された後、引き続き2名退会された事で、我がクラブとしては、大変な状況になっておる訳でございますが、しかし、その反面朗報もございます。

次の例会時に皆さんに、新入会員のご案内の書類を差し上げますが、会員増強委員会と致しましては、いま、鋭意会員拡充に努力致しております。

皆様方も今ほど申し上げた、そんな状況を踏まえまして、是非会員増強拡大にお力を頂きたいと心から、お願い申し上げます。

先週は、高木ガバナー公式訪問のための、第一例会でしたけれども、会員の賛助、その他のセレモニーが出来ませんでした。

今日、これからそれらの事をさせていただきます。これで、本日の挨拶とさせていただきます。

幹事報告

藤田紘一幹事

◎次週8月18日(水)の例会は休会になりますのでよろしくお願い致します。

ニコニコBOX



佐藤義英さん(北RC)

久しぶりにメーキャップさせていただきます。今日はお願いにまいりました、よろしくお願いたします。

梨本清一さん(北RC)

みなさんお久しぶりでございます。今日は北RCからお願いに参りました。

長谷川有美さん

ガバナー公式訪問、皆様ご協力ありがとうございました。

藤田紘一さん

ガバナー公式訪問に皆様のご協力をいただき、大変ありがとうございました。今日は、藤井専務様卓話ありがとうございました。

佐野勝栄さん

本日の卓話をされる藤井専務理事さんを歓迎して。

西山徳厚さん

藤井さんご苦労様です、都合で早退します。

五十嵐昭一さん

先日のガバナー公式訪問では、仕事の都合で欠席させていただきます申し訳ありませんでした。

荻根沢隆雄さん

藤井様、本日はご苦労様です。

古沢富雄さん

三条夏まつり無事に終了しました。皆さんのご協力に感謝申し上げます。

捧賢一さん

雪梁舎フィレンツェ賞展を開いております、招待券をお持ちしました。

広岡豊作さん

先週のお食事会には大勢の皆さんからおいで頂きまして有難うございました。

鈴木宗資さん

42年創立以来、無欠席連続出席です。

細井増雄さん

週報に私と作田のり子さんが具合良く写っておりますので。

川又嘉瑞範さん

オーストラリアへ嫁に行った娘が、孫をつれて里帰りに帰って来ました。孫を風呂に入れる役です。

樺山仁さん

昨夜、ローターアクトの協議会に長谷川さん、藤田さんに御出席いただきありがとうございました。会員増強の件、よろしく御指導下さい。

金子俊郎さん

本日会場の冷房機故障、ご迷惑をかけております。申し訳ありません。

藤井専務さん卓話楽しみにしています。

8月11日分 ¥22,000

今年度累計 ¥139,000

卓話

協同組合三条工業会の概要

(協)三条工業会 専務理事 藤井喜機殿



只今紹介頂きました三条工業会の藤井です。

この度、伝統ある、三条ロータリークラブで話をさせて頂くことは光栄であります。

今、ある方から三条工業会の動きはどうかと、

聞かれた場合はこのように答えます。

三条工業会は火山にたとえると活火山のようである、非常にうごめいており、躍動感のある組合であると考えている。勤めさせて頂いている、私は毎日充実感がある。

なぜそんな感じになったかと言うと、私はさんしん地域経済研究所で3年半位、鈴木さん、高井さんと一緒に仕事をさせて頂きました。そこで地域の産業とか、経済とか、あるいは行政から頂いた報告書を作る仕事に携わって来ましたので、企業の皆さんに対するヒヤリングをかなりの数を重ねて来ました。

そのような仕事を通じて三条地域のモノづくり産業につきまちは3点ほどの疑問あるいは問題があると私は思っております。

1. 「井の中の蛙、大海を知らず」という諺があります。

チョット悪い言葉で言うと情報オンチ、色々と世間に多く接することによって少しでも多くの情報を取り入れて企業に生かそうと言う意欲が平均的に足りなかったと言われるのではないかと思います。

2. 新しい物に挑戦する意識が欠如、新しい分野、新しい製品開発、新しい素材に挑戦、新しい技術を導入するとか、そのような事に非常に億劫であったと思われまます。デメリットに対する挑戦、デメリットを考えすぎて将来のモノづくりに挑戦する意欲が少し欠けていたと言われるのではないかと思います。

3. 作るだけに専念して、売る努力が足りなかったと言われるのではないかと思います。幸いにして、三条は金物卸屋さんが、全国にまれに見る販売力をもっており、その恵まれた地域でモノづくりをしていたと言うせいもあるでしょうが、それが、かえって災いしたとも一面考えられると思います。

そんなところが三条地域のモノづくり産業の問題点でないかと私自身思っております。

三条工業会で仕事をさせて頂き、偶然にも組合で取り組んでいる施策が私が今まで考えていた問題点への対応策とはほぼ一致しているということが、今私が三条工業会で毎日充実感をもって仕事をさせて頂いている要因と考えています。

三条工業会のプロフィールについての概要は次のとおりです。

1. 組合の概要

(1) 設立

平成4年10月29日

(任意団体三条工業会として昭和39年に発足)

(2) 出資金 14,725,000円(2,945口)

(3) 代表者 理事長 斎藤弘文

(4) 所在地

〒955-8603

新潟県三条市須頃一丁目20番地

TEL 0256-31-2161

FAX 0256-31-2168

(5) 組合員数 537社

(6) 組合員企業 社員総数 13,330人

(7) 総代数 123名

(8) 役員数

理事27名、監事2名、計29名

(9) 業種別 部門

部	門	組合員数
利 工 具 部 門		75社
鉄 部 門		43
作 業 工 具 部 門		19
プ レ ス 部 門		95
機 械 部 門		17
機 械 加 工 部 門		48
金 型 部 門		20
度 量 衡 部 門		12
鋳 物 部 門		7
鍛 造 部 門		11
表 面 処 理 部 門		28
鋼 材 加 工 部 門		22
溶 接 部 門		48
化 成 品 部 門		23
印刷・紙器・特殊印刷部		37
食 品 加 工 部 門		13
諸 工 業 部 門		19
合 計		537社

(10) 事業委員会

- ① 経営労務対策委員会
- ② 技術対策委員会
- ③ 広報委員会
- ④ 福祉活動委員会
- ⑤ 地域高度技能活用推進事業委員会
(雇用促進事業団助成金事業)
- ⑥ 人材高度化支援事業委員会 (")
- ⑦ 産業廃棄物対策委員会 (")
- ⑧ 刃物問題と教育問題対策委員会
- ⑨ 三条金物卸商(協)交流委員会
- ⑩ 大型店研究委員会

(11) 組合員企業規模別構成

社員数	企業数	構成比
1名～10名	303社	56.4%
11名～20名	91社	16.9%
21名～29名	55社	10.2%
30名～99名	68社	12.7%
100名～299名	17社	3.2%
300名以上	3社	0.6%

(12) 平成11年度予算規模 1,966万円

収入の内訳

賦課金収入	554万円
高速道路共同支払事業収入	1,022万円
その他の収入	390万円

(平成11年5月27日現在)

2. 組合の近況

協同組合三条工業会は、任意団体三条工業会として昭和39年に発足、平成4年10月に協同組合組織に改組し現在に至っております。組合員数は537事業所を有し、地域の協同組合として最大規模の組織です。当地域は、金属加工の集積地として発展して来ており、あらゆる生活用品や加工部門の供給基地として国内はもとより、広く海外からも高い評価をいただいています。

平成9年12月22日、組合の活性化と組合員企業の事業の発展並びに地域産業の振興を目的として自前の事務局を開設いたしました。開設と同時に準備を進めて来た国(雇用促進事業団)の2つの助成金事業のうち、地域高度技能活用推進事業を平成10年1月16日に、また人材高度化支援事業を同年3月16日に正式認定を受け1年次の事業をスタートさせました。さらに両事業とも2年次の正式認定を受けた後、1年次で計画された「三条工業会データベース構築事業」「三条工業会並びに三条地域の情報発信事業」「産業廃棄物対策事業」並びに「人材高度化訓練運営事業」の取り扱いを開始いたしました。また、平成

10年度には従来の事業のほか新たに「刃物問題と教育問題対策事業」「三条金物卸商(協)交流事業」「大型店研究事業」を取り上げそれぞれ委員会を設置し取り組みを開始いたしました。さらに広報事業として新たに開始した組合員向けファックス通信「短信」も組合員に対する情報提供の重要な手段としてほぼ定着いたしました。

協同組合三条工業会は、組合員企業の繁栄と産地の発展を願い今後も振興事業に積極的に取り組んでまいります。

3. 事業の基本方針

三条工業会は、三条地域のモノづくり産業の中核的存在として、その役割の重要性が期待されております。我々は現在の厳しい経済状況を再認識するとともに、三条工業会組合員が一致団結、知恵と勇気をもってチャレンジし、「行動する三条工業会」としてこの難局に対処し、組合員の事業の発展と三条地域産業発展のため努力してまいります。

かかる目標を実現するために基本方針を明示します。

<基本方針>

- (1) 三条工業会組合員企業の発展と企業を構成している役員・従業員の幸せを実現するために振興事業を展開していく。
- (2) 産地間競争に打ち勝つために、三条工業会537社のパワーを結集し振興事業に取り組む。
- (3) 伝統技術の維持発展と他産地との差別化を図るために、当地域に集積している独自の伝統技術の発展継承策を推進していく。
- (4) 三条地域産業発展のために「さんじょう市21世紀産業振興ビジョン」と整合性を保ちながら行政、商工会議所、県央地域地場産業振興センター、他団体・組合等と連携を図りながら振興事業を展開していく。
- (5) 魅力ある地域社会実現のために、振興事業を通じて社会問題に取り組む。

4. 事業の重点施策(主な事業)

三条工業会は基本方針実現のため下記重点施策に取り組んでまいります。

- (1) 労働省(雇用促進事業団)の助成金事業の推進
 - ① 地域高度技能活用推進事業
 - ② 人材高度化支援事業
- (2) 社会問題に対する積極的提言と推進

- ① 刃物問題と教育問題対策事業
- ② 産業廃棄物対策事業

(3) 受注販売促進事業の推進

- ① 三条金物卸商(協)交流事業
- ② 大型店研究事業

(4) 情報受発信事業の推進強化

- ① データベース構築事業
- ② 三条工業会並びに三条地域の情報発信事業
- ③ FAX通信「短信」の充実

(5) 人材育成事業の推進

- ① 人材高度化訓練運営事業

(6) 伝統技術継承対策事業の推進

(7) 三条・燕地域リサーチコア活用方法の検討

(8) その他各種振興事業の推進

特に事業の重点施策の中で

1. 刃物問題と教育問題対策事業について

昨年全国的に中学生による、刃物事件が発生し、文部省、警察、マスコミは、刃物が悪い、刃物を子供から遠ざける事によって解決を見出そうとし、刃物を悪者扱いにする行動にでた。その結果、三条はじめ全国の刃物産地は非常に大打撃をうけた。そこで、刃物を作っている三条工業会といたしましては、生産者の責任から、世の中に対し、正しい刃物に対する考え方の啓蒙が必要と考え、その考え方を提言書としてまとめました。

内容は、刃物が悪いのではなくて刃物を扱う人間の心の問題ではないか、心の問題を正すには教育しかない。三条工業会としては、健全で人間性豊かな子供達を育むために、子供たち、先生方、親に対して、刃物の使い方、手入れ方法、あるいは作り方の、実技指導を通じて、地域、学校教育に協力して行こうと立ち上がり、いろいろな機関に啓蒙、陳情したりして活動いたしております。

2. 産業廃棄物対策事業について

(1) 取り組むきっかけ

三条市の道心坂廃棄物処理場への受入拒否問題に端を発し、三条工業会も産業廃棄物を排出する生産者としての責任から問題解決のために取り組むことになった。

(2) なぜ取り組むのか

- ① 産業廃棄物処理場の限界問題に対する対応が必要だから
- ② 産業廃棄物処理に係るコストアップの問題に対する対応が必要だから
- ③ 環境問題への対応が必要だから
- ④ 消費者運動への対応が必要だから

(3) 当面、何をやるのか

- ① 排出量・発生量の減少対策
 - そのための調査・研究・啓蒙を行う
 - 組合員への環境・産業廃棄物関連情報の提供
 - ハード面では削減のためのシステム開発
- ② 三条工業会ホームページ活用による産地イメージの高揚
 - 事業の経過や実績を発信し地域のクリーンイメージを上げて行く
- (4) そのために今何をやっているのか
 - ① 三条工業会組合員企業の産業廃棄物実態調査
 - どのような廃棄物が月単位でどれくらい出るかの調査
 - 部門部長と部門役員が訪問調査を実施
 - ② ハード面では、研磨クズから油を除去するシステムの開発
 - 安価にできる方法の研究
- (5) 産業廃棄物対策事業でどのような効果が期待できるか
 - ① 企業競争力の強化～産地全体の発展につながる
 - ② 「工業都市 さんじょう」の産地としてのイメージアップ
 - ③ 環境問題への寄与
 - ④ ニュービジネス発生の可能性

(6) 地域としてはどう取り組んだらよいか

- ① 官民一体となった取り組みが必要
- ② 産業政策は、産業振興策と産業廃棄物対策を同時平行的に進める必要がある
- (7) 産業廃棄物問題を野放しにしたらどうなる
 - ① 企業には、種々のコストアップ要因が加わり収益力が低下し競争力が減退する
 - ② 環境問題が発生し地域イメージが低下する
 - ③ 市は産業の衰退から財政が悪化し地域全体が地盤沈下する

今からでも遅くない、官民一体となった取り組みが急務だと思います。

三条工業会も業界として取り組むべきことについては、積極的に取り組んでいく方針です。

三条北ロータリークラブよりのPR

会長 佐藤義英
社会奉仕委員長 梨本清一



本年度、我がクラブ社会奉仕事業として、ちぎり雲の上映を企画いたしました。早速貴クラブからは御後援頂き、本当に有り難うございます。

本日、チケット等お願いに参りましたので宜しく申し上げます。

詳細

北クラブの、今年度のメイン社会奉仕事業は実はこの映写会でございます。自主上映の映写でありますが、23才の広告会社に勤めるOLが、全然関係の無いと思っておりました老人という問題に、友人だとか、上司だとか、職場等に出くわしまして、改めて介抱する立場、介抱される立場を現実のものとして知る、そのようなストーリーでございます。

「ちぎり雲」は正に社会的、国家的なテーマを取り扱った、生きた老人介護、と言うテーマの映写でございます。

9月10日、11日、2日間、三条中央公民館で映写いたします。私共これは、老人を抱えている方々はもちろん見て頂けると思いますが、関係ないやと言っている中学生に、是非見てもらいたいと思ひまして、中学生を全員無料で招待するというかたちを取りました。その結果9月10日、11日の2日間で7回やるわけですが、4回中学生を全部無料貸切りとし、三中、二中の全校生徒が見せて下さいと言うことで大変喜んでおります。7回の内3回は一般の方々に有料にと考えています。

1名1,000円ですが、皆様には50枚お願い致したいと思ひ、チケットとポスターをお持ち致しました。

どうぞ皆様のお力で有意義な映写会と致したいので宜しくお願い申し上げます。

例会案内

三条RC	8月25日例会	卓話	三条市長 高橋一夫殿
	9月1日例会	卓話	(株)アルビレックス新潟 取締役強化育成部長 中野幸夫殿

メイクアップをどうぞ

三条南RC	8月23日例会	夜例会「納涼例会」
	8月30日例会	会員卓話
三条北RC	8月24日例会	会員卓話
	8月31日例会	会員卓話
加茂RC	8月26日例会	クラブ・フォーラム
	9月2日例会→1日例会	ガバナー公式訪問
燕RC	8月26日例会	ガバナー公式訪問
	9月2日例会	クラブ・フォーラム
見附RC	8月26日例会	クラブ・フォーラム
	9月2日例会	夜例会 於 ホテル つるや